

究極の選択は

誰に聞く？

ひとりではなく 多くの人と生活している 私たちは
いろいろな人の 意見・アドバイスを求めたり、仰いだり、
また 周囲の視線を気にしたり、 顔色をうかがったり
して行動しています。時には 何が自分のしたい
ことや やるべきことか分からなくなることもありと思
います。 私はそんな時に **彼**に聞くんです!!

その彼とは → あと3日の命となっている自分です。
肘つき椅子に座ってやさしい顔をしています。

そんな彼は自分が後悔しないために
過去の自分からの質問に的確に答えてくれます。

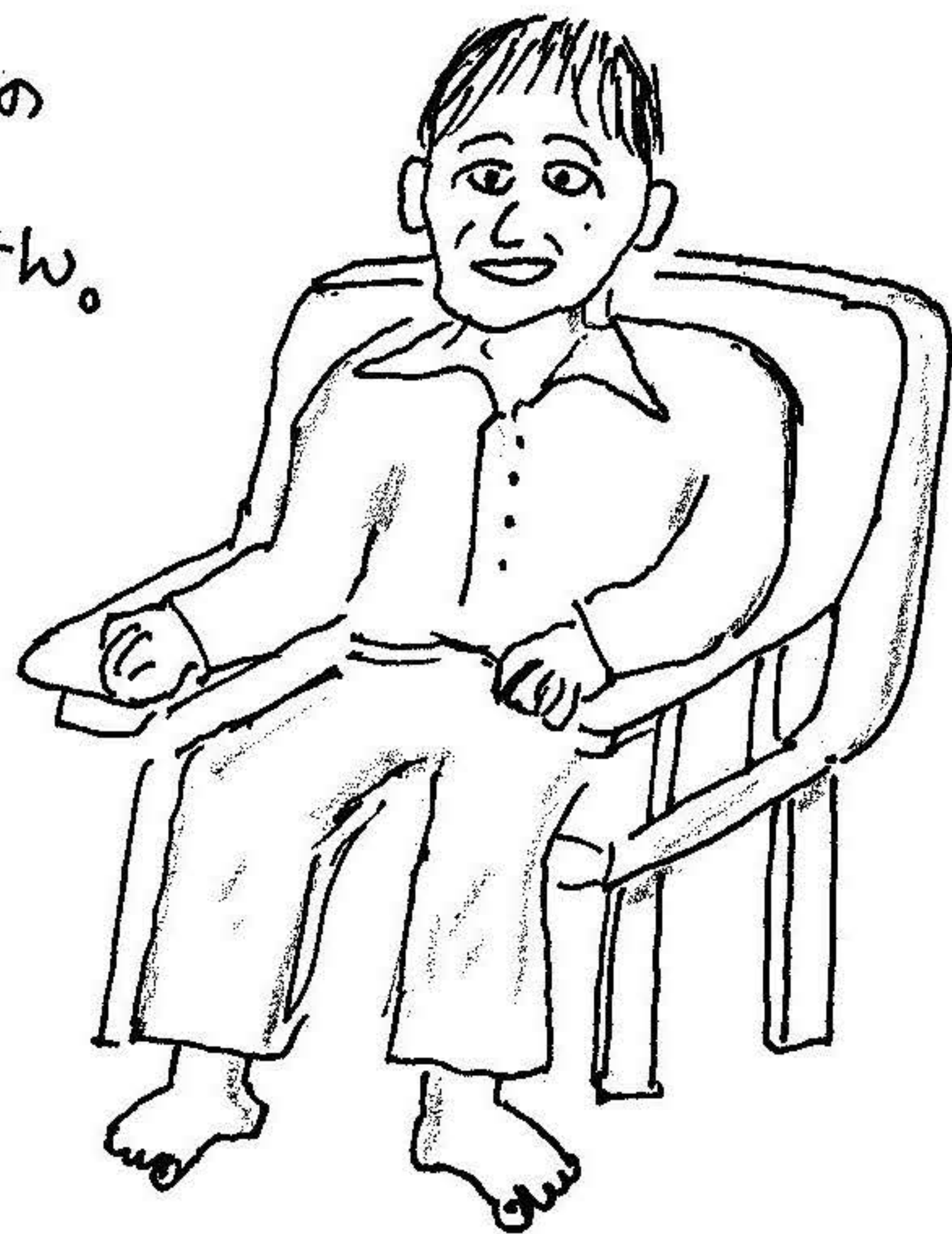
どうなんですか。自分が生きてきた意味の
究極の答えを持っている人かも知れません。
だから答えはいつもぶれないのです。

そんな彼のアドバイスには
「やってみたらいいよ きっと大丈夫」と
背中を押してくれる時や

「どんまいどんまい!! 永い人生の中で
小さい失敗だよ」と励ましてくれること
があります。

先日は、忙しい、気せわしく仕事をしている
時に ハッと彼の顔を見えみると
いい顔をしていません。「あ、どうだったんだ」と深呼吸をして
仕事の段取りを整理してみると 別にしなくていいことが見えてきたり
もっと大切にしたい事に気づいたりと思議です。

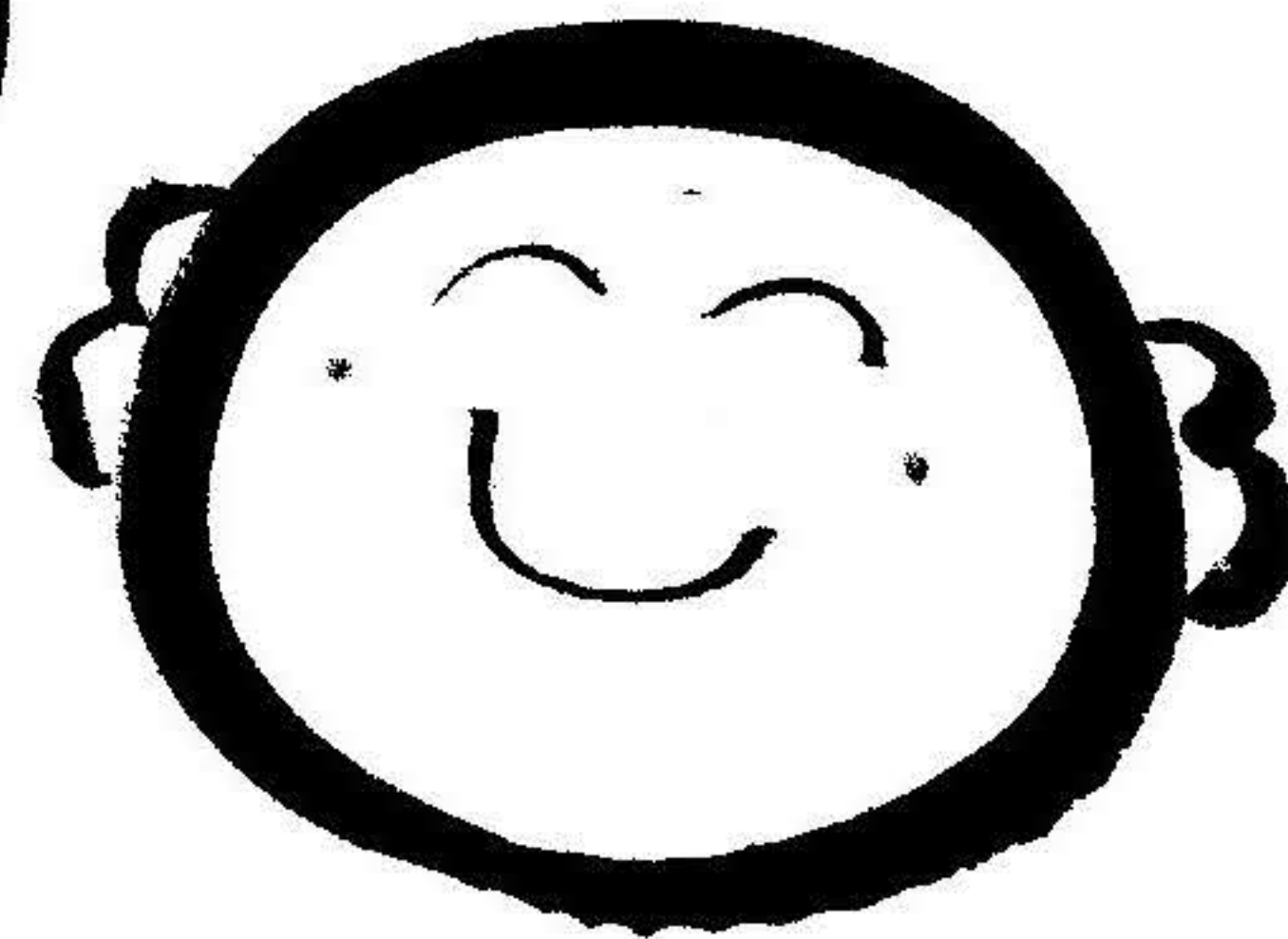
彼のことは私も最近 見つけたことで 自分でも生き方が少し変わってきた
ように思えます。みなさんも是非 自分の彼をイメージしてみてください。
思わぬアドバイスが聞けるかも……



お地蔵さん 様

2013年9月

いつも
ありがとう
ございます。



ソニックジャパン金沢支店 支店長
(社)生命保険ファイナンシャルアドバイザー協会(JAIFA)
前本部副会長、石川県協会相談役(前会長)

鳥越介順(とりごえ かいじゅん)

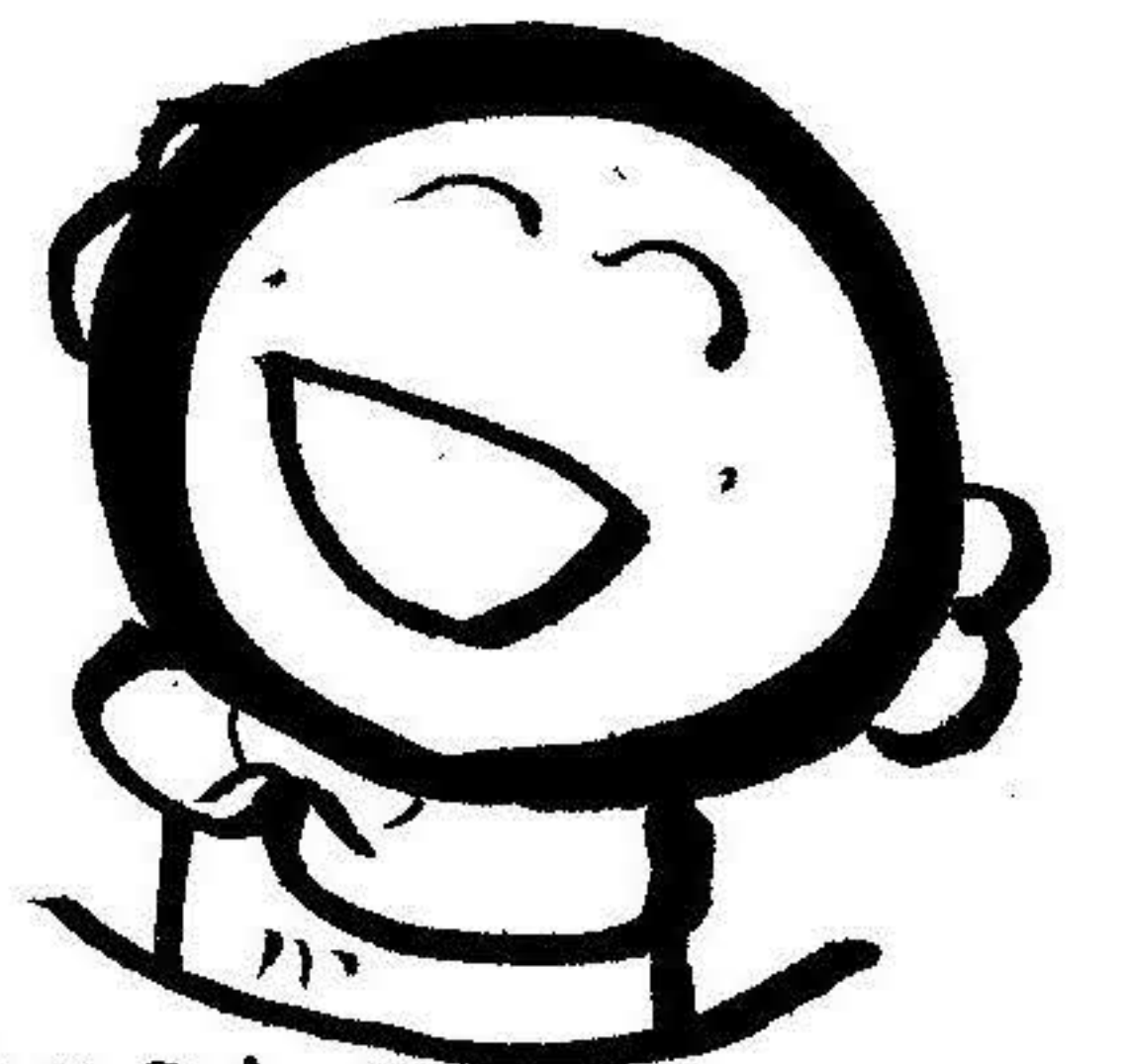
その彼は
こんなイメージです。
絵を描いてみました!!
ちよと若くなってしま
いました!!
目を閉じると
すぐに彼が思い
浮かんできます。

カツ丼 ...そして今日また挑戦する

私「今日、お昼にカツ丼食べたわ」
妻「へえ~ 挑戦したねえ」
私「いい鍛錬になったわ。ちよと今、重いけど」
アハハハッ っ
と変な会話をしたが……

歳を重ねてくると ついついあっさりとしたものや
野菜中心とした食べ物が多くなるようであ。
そして時々好きなフライや天がらや脂、こい肉
を食べると胃もたれになる。とうなると益々
食べれないものになってしまう。その悪循環を
時々練習によって鍛えておこうと意識して
カツ丼や天丼などに挑戦するんです!
どうしようと好きなものも → 食べられないものとなり
目の前のお料理も残してしまうことになり 楽しさが
半減してしまうからです。だから... 今日また挑戦して
鍛えておくのです。っ

自分の心は
自分で全部
やってみよう
気がつくと
周りに誰を
頼らなくなる



今日のひとこ